



新年のごあいさつ

コープデリにいがた
代表理事 理事長
登坂 康史



謹んで新年のお慶びを
申し上げます。

組合員の皆さまには日頃より
コープデリ宅配をはじめとする
事業のご利用と活動へのご参
加、ご協力をいただき、心から
御礼申し上げます。

昨年6月の通常総代会におい
て「コープデリグループビジョ
ン2035」を承認いただき
ました。ビジョン2035は
「食べるしあわせ、自分らしい
暮らし『ともに』」の力で、笑顔
の明日を」をメッセージとして、
組合員の皆さまと生協で働く役
職員がともに掲げる2035
年のありたい姿を策定したのも
です。これからも助け合いの心
と協同の力が生み出す「ともに」

の力で未来をきりひらき、誰ひ
とり取り残さない社会を創るこ
とを目指して、様々な取り組み
を進めたいと考えます。

昨年はコロナ禍後の変化対
応、物価上昇への事業対応、持
続可能な社会の構築への貢献の
3点を基調として、事業と活動
に取り組んできました。

物価高騰の中で組合員の皆さ
まのくらしに少しでも貢献する
ため「コープのくらし応援キャ
ンペーン」を9月から11月に取
り組みました。また、新潟の生
産者・メーカーを応援する「に
いがたじまん」は着実に利用が
増加しています。

11月には、コープデリにいが
たとして初めての「コープデリ
にいがたフェスタ2024」を

新潟市で開催し、8,000人を
超える方々にご来場いただきま
した。利用と参加で支えていた
だいた組合員の皆さまへの感謝
の気持ちを込めて、そしてさら
に広く県民の皆さまにコープデ
リにいがたを知っていただくた
めに開催いたしました。ご来場
の皆さまはもちろん、役員や
お取引先さま、関連団体の皆さ
まとの交流の機会となりました。

能登半島地震と豪雨災害によ
り数多くの被災者のご苦労が続
いています。全国の生協は被災
地への支援活動を進めるととも
に支援募金を呼びかけました。
世界各地の平和を脅かす動きは
長期化し収束の兆しが見えませ
ん。国内では食糧価格等の高騰
が続き、くらしは厳しさを増し

ています。貧困や格差の拡大等、
様々な社会問題も顕在化してい
ます。

生活協同組合は早くから
SDGsを高く位置づけてきま
した。「誰もが安心してくらし
続けられる」社会の実現に向け
て、組合員の皆さま、地域の皆
さまとともに、少しずつでも一
歩一歩、協同の力で歩んでいき
たいと思います。

変わらぬご支援・ご協力をお
願いするとともに、本年が組合
員の皆さまにとって、よき年と
なりますよう役員一同心より
お祈り申し上げます。

